

2022年6月20日

各 位

会 社 名 アジア開発キャピタル株式会社  
代表者名 代表取締役社長 アンセム ウォン  
ANSELM WONG

### 株式会社三ツ星の代理人からの質問状受領に関するお知らせ

当社が2022年6月16日付けで「株式会社三ツ星のホームページ開示の内容に関するお知らせ」で開示しましたとおり、株式会社三ツ星（以下、「三ツ星」といいます。）は、2022年6月14日付け三ツ星ホームページ開示「（開示事項の経過）当社株式の大規模買付行為等への対応方針に基づく新株予約権の無償割当てにおける「非適格者」の認定に関するお知らせ」において、当社子会社であるアジアインベストメントファンド株式会社（以下、「AIF」といいます。）をアダージキャピタル有限責任事業組合と共同ないし協調して行動する者と認めて、第1回A新株予約権の行使等が許されない「非適格者」に認定した旨を公表しました。

本日、AIFは添付のとおり、三ツ星の代理人からの質問状を受領しましたのでお知らせいたします。今後、当社及びAIFは、三ツ星に対して異議を申し立て、適切に対処してまいります。

以上

2022年6月17日

〒104-0054

東京都中央区勝どき一丁目13番1号イヌイビル・カチドキ4階  
アジアインベストメントファンド株式会社 御中

〒541-0041

大阪府中央区北浜1丁目8番16号 大阪証券取引所ビル  
北浜法律事務所・外国法共同事業

Tel: 06-6202-9535 / Fax: 06-6202-1080

株式会社三ツ星代理人

弁護士 渡 辺 徹  
弁護士 中 嶋 隆 則  
弁護士 岡 郁 磨

〒100-0005

東京都千代田区丸の内一丁目7番12号 サビアタワー14F  
弁護士法人北浜法律事務所東京事務所

株式会社三ツ星代理人

弁護士 東 目 拓 也

## ご質問

前略 当職らは、株式会社三ツ星（以下「当社」といいます。）の代理人として、本書を呈します。

さて、当社は、2022年4月8日付「アダージキャピタル有限責任事業組合及びその他関係者による当社株式を対象とする買集め行為を踏まえた当社株式の大規模買付行為等への対応方針について」においてお知らせしましたとおり、同日付で、アダージキャピタル有限責任事業組合（以下「アダージキャピタル」といいます。）並びにアダージキャピタルと実質的に共同して当社株式の買付けを行っている合理的な疑いがあると当社が判断する本多敏行氏、合同会社サクセスインベストメント、株式会社和円商事、及びCMC JAPAN株式会社による当社株式を対象とする買集め行為を踏まえた当社株式の大規模買付行為等への対応方針（以下「本対応方針」といいます。）の導入を決議しており、その後、2022年5月18日付「当社株式の大規模買付行為等への対応方針に基づく新株予約権の無償割当て及び株主意思確認を定時株主総会において行うことに関するお知らせ」においてお知らせしましたとおり、同日付で本対応方針に定められた



対抗措置である新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）の無償割当ての決議を行っております。

今般、2022年6月14日付「（開示事項の経過）当社株式の大規模買付行為等への対応方針に基づく新株予約権の無償割当てにおける「非適格者」の認定に関するお知らせ」でお知らせしましたとおり、当社は、同日付で、独立委員会の勧告を踏まえ、貴社を本新株予約権の行使が認められない「非適格者」に認定いたしました。

貴社において、当該認定に異議・反論を述べられる場合は、その様にお考えになられる理由について詳細をご回答いただくと共に、あわせて以下の質問についてもご回答いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

#### 【ご質問事項】

- ① 貴社グループ（貴社、並びに、貴社の主要な株主又は出資者（直接であるか又は間接であるかを問いません。）、重要な子会社・関連会社、共同保有者及び特別関係者を含み、該当する者がファンドの場合には、その各組合員、出資者その他の構成員及び投資に関する助言を継続的に行っている者を含みます。）の詳細（①名称、②沿革（個人の場合には過去10年間の経歴）、③資本構成・出資割合、④事業内容（重要な子会社・関連会社に該当しない出資先が存在する場合には、当該出資先の事業・当該出資先との関係を含みます。）、⑤財務内容及び⑥過去10年以内における法令違反行為の有無（及びそれが存する場合にはその概要）、並びに⑦役員の氏名等を含みます。）
- ② 2021年10月1日から2022年3月31日までの間に、当社株式500株（2022年3月31日時点での所有株式数500株）を取得された経緯及び理由
- ③ 2022年4月1日から2022年5月31日までの間に、当社株式18,900株（2022年5月31日時点での所有株式数19,400株）を取得された経緯及び理由
- ④ 当社株式取得の資金源
- ⑤ 今後、当社株式の追加取得、役員の派遣等を通じて当社の経営に関与するご意向又は方針があるか、ある場合、その概要
- ⑥ 2022年5月12日に開催された当社臨時株主総会において、アダージキャピタルよりなされた、当社の現経営陣（業務執行取締役3名全員）の解任及び新任取締役候補者4名（うち1名はアダージキャピタルの組合員でもある濱本翔太氏）の選任を求める株主提案（以下「本株主提案」といいます。）について、賛成する旨の委任状をアダージキャピタルに提出された理由（以下の点を踏まえて具体的にご回答ください。）
  - ・アダージキャピタルが当社の中長期的な企業価値向上に向けた具体的な事業計画を何ら示しておらず、どのような経営方針をもって当社の経営にあたっていくのかといった具体的な経営戦略が示されていないにもかかわらず、なぜ本株主提案に賛成されたのか



- ・当社の事業に係る知見・経験を有さない、本株主提案における新任取締役候補者を、どのような理由で当社の取締役候補として適任と判断されたのか（取締役候補者ごとにご回答ください。）
- ・本株主提案が承認可決された場合、当社の事業継続に支障が生じ、当社の企業価値が毀損されるとともに、株主の皆さまを含む多くのステークホルダーにとって不利益となる等として本株主提案に反対した当社取締役会の意見についてどのようなお考えであったか

⑦ その他以下に列挙する個人ないし法人と貴社とのご関係（人的関係・資金的つながり、その他過去共同して上場会社株式を取得・投資した実績の有無及びその内容を含みます。）

- ・アダージキャピタル
- ・株式会社和円商事
- ・本多敏行氏
- ・合同会社サクセスインベストメント
- ・CMC JAPAN 株式会社
- ・株式会社ルーツビジネスサポート
- ・有限会社杉山製作所
- ・株式会社LUL インターナショナル
- ・成田帝氏

複製

複製

草々

複製

複製



この郵便物は令和 4年 6月 17日  
第13364009573号書留内容証明郵便物  
として差し出したことを証明します。  
日本郵便株式会社  
受付通番：G00136167000100001 号

